

# わかやま生産性向上スクール

※旧「和歌山ものづくり経営改善スクール」

## 第1期 受講生募集案内

開講予定  
2022年7月6日

### 様々な製造現場の

## 生産性UP+デジタル化の流れに乗れる社内チームを育成!

ロボットやITを導入する前には、“現場の流れを妨げる課題の整理やムダの削減”と、“何をどこに導入すれば効果的か等の現場能力を評価できる視点”が必須です。その上で生産性の向上が見込める最適な設備投資やIT化をする必要があります。

概念ばかりが先行しがちなDX(デジタル・トランスフォーメーション)において、「現状把握→課題発見→現場の整流化」というステップが不可欠です。

本スクールでは、「アナログな製造現場の整流化」から「製造現場におけるデジタル化の基礎」までを、考え・実践できる人材を育成し、〈現場改善チーム活動〉の組織化を支援し、**企業競争力を高めます。**

## 受講し易いカリキュラムになりました

- ★月に2日の水曜日に実施(7月、10月、11月のみ3日)だから、業務と両立しやすい。
- ★座学はオンライン配信もあり!いつでも復習できる。(一部対面での講義もあります)
- ★座学は、1単位40分だから、オンラインでも集中しやすい!
- ★現場実習は、講師と共に自社で実施。修了後に、すぐに改善活動がスタートできる!
- ★受講料は1社あたり20万円で、1社5名まで受講可能。

## 募集要項

受講期間	座学/現場実習期間：令和4年7月6日(水)～令和5年2月中旬 ※ 座学 約10日間 / 現場実習 約8日間 / 報告会・修了式 1日間
場 所	講義：オンライン又は対面(和歌山市)で開催(講義日程によって変わります) ※ オンライン参加できるようパソコン、カメラ、マイク、ソフトウェア(zoom:無料)、インターネット環境をご準備の上、ご参加ください。 現場実習：原則自社にて実施。
募集企業数	5社程度(1社あたりの受講者は5名を上限とします。修了後の効果的な自社活動のため、複数名受講をお勧めします。)
募集対象	一定の現場経験を積んだ(少なくとも入社2～3年以上の経験を有する)、意欲的な中堅社員やリーダー候補社員。 (パソコンソフト、とりわけエクセルを多用するため、基本的なパソコン操作ができる方。)
受 講 料	1社あたり 200,000円(税込) ※5名まで受講可能。
募集締切	令和4年6月24日(金) ※申込方法は裏面参照
修了基準	出席率が全体の8割に満たない、または実習終了後～修了式の間に自社での活動が著しく乏しい場合、修了認定を行わない事があります。
そ の 他	・スクール修了後もOB0G組織「和楽会」にて、「改善活動への継続支援」や「県外企業の工場見学」などフォローアップを行います。 ・本スクールでは保険に加入していません。本スクール受講中の事故等については一切責任を負いません。

# 受講後の成果／経営者のコメント (旧：和歌山ものづくり経営改善スクール)

<b>修了後活動成果①</b> 生産管理部から現場への指示の見える化を改善したことで、現場作業者の判断時間が短縮し、金額換算で年間約60万円のコストダウン相当。またレイアウト変更による作業動線改善により、年間約30万円のコストダウン相当の改善効果。 <b>T工業(株)</b>	<b>修了後活動成果②</b> 在庫管理をスーパーマーケット方式に変更し効率化・見える化で余剰在庫を削減した結果、作業時間が6%程度短縮。金額換算で年間158万円のコストダウン相当の改善効果。 <b>(株)I社</b>	<b>修了後活動成果③</b> これまでの受講生達による社内プロジェクト設置。週1回定期会議で討議し生産性10%向上を目指している。 <b>T機械(株)</b>	<b>修了後活動成果④</b> 作業標準化とリードタイム短縮をテーマに人員配置やムダ排除で活動。一人一人が改善意識を持つようになった。 <b>T建設(株)</b>
--	---	--	---

**受講企業経営者からのコメント①** ものづくりは奥が深く、2,3か月の講義だけでは解るものではなく、その後どう行動していくかが大事です。このスクールはその行動をできるようにサポートしてくれます。「ものづくりをしやすい環境にする」ということを我々経営者も忘れないように、このスクールでは手伝ってくれるので有難いです。またカリキュラムも現場実習などの実践を中心に良い講義になっていると思います。ものづくりの原理・原則を学び直せるこのスクールは、和歌山県がものづくりの企業を大切にしていけば、なくてはならないと思います。 **協和プレス工業(株) 代表取締役 野村様**

**受講企業経営者からのコメント②** 受講後にもフォローアップがあり、工場見学などをさせてもらった後の従業員の話を聞いたりすると、違う現場でも学ぶ事が多いようで反応が良く、大変刺激になっているようです。また我々経営者も受講させて終わりと言う形ではなく、戻ってからでも活躍できるように受入れ体制を意識すると、他の従業員にもやっていることが見えるようにできるように心がけていきたいです。受講後半年くらいは熱量があるので熱量が無くならないように定期的にフォローで回ってくれるのは改善が継続できるので有難いです。このスクールは是非継続していただきたい事業と考え **(株)インテリックス 代表取締役 木村様**

## カリキュラム／スケジュール概要 (コロナ感染状況等で予告なく変更する場合があります)

<b>座学講義 (演習)</b> 7月6日～10月12日、2月1日、2月15日	
テーマ	概要
企業活動の基礎	自社が継続・発展するために何が必要なか
ものづくりの基本知識と現場のあるべき姿	受注から納品まで、付加価値の滞り無い流れを作る
DXの流れ	時代背景と本質、DXにおける現場改善・改革の位置づけ・必要性
現場の課題発見	課題とは何か、捉え方、見つけ方、全体最適と部分最適
現状把握・課題設定・課題改善の方法論	真の付加価値を生む正味作業とは、現場の整流化
現場の基盤を支える方法論	工程管理、見える化、標準化、5S、など
デジタル化で置き換えるべき手段と効果確認	サプライチェーン/ヴァリューチェーンからの必要性、簡単なIT化導入
AIの可能性	AIのできる事、ドラえもん的発想力
実習ガイダンス	現場実習の進め方
総括・実習成果発表	座学/実習全体を通しての振り返り・総括、現場実習の報告会

**現場実習** 10月26日～1月25日 (1月25日は各社ごとの報告会)

## 受講申込方法

下記の「簡易お申込み欄」にご記入いただき、財団宛てにFAXまたはEメールで送信ください。

➡ FAX : 073-433-8557 Eメール : wms@yarukiouendan.jp

受取り後に、正式な受講申請書をメール送付させていただきますのでご記入ください。

修了後の自社での成果を高めるため、お申込み企業の代表者／受講社員の方と事前面談させていただきます。

受講が決定された方は、指定日までに財団の指定口座まで受講料をお振込み下さい。(振込手数料はご負担下さい)

### 簡易お申込み欄

貴社名	申込ご担当者名	電話番号
	申込予定者数	名

#### 【お問合せ先】

(公財)わかやま産業振興財団

担当:永井

<https://yarukiouendan.or.jp>

wms@yarukiouendan.jp

〒640-8033

和歌山市本町二丁目1番地 フォルテワジマ6階

TEL:073-433-8556

FAX:073-433-8557

昨年度スクールの様子は

『TV和歌山 きのくに21』

2021年4月25日放送分をご覧ください!

(15分00秒～)

和歌山県 広報課  
インターネット放送局 4ch

検索

